



指定統計第26号農林業センサス
様式調第7号
農林水産省

市区町村名	
-------	--

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	事業体番号	経営目的 番号
基本指標番号						

2000年世界農林業センサス
農家以外の農業事業体調査票

平成12年2月1日現在

(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。
この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。
この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、ありのままを記入してください。
なお、記入には濃いエンピツを使用するようお願いします。

農業事業体名
所在地 〒
電話番号
農業経営の責任者

調査者氏名：

【1】農業事業体の概要

1 事業体の組織形態を記入してください。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

101	000	法人						非法人			
		農事組合	農事法人	株式	有限	合名	合資	任意	組合	共有	その他
101	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10

2 農業生産法人として農地法の許可を受けましたか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

102	0000	受けた	受けていない
102	0000	1	2

3 事業体は協業経営体ですか。

(設立時に2戸以上の世帯が共同出資し、収支決算まで行っているものを「協業経営体」とします。
(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

103	0000	協業経営体である	協業経営体ではない
103	0000	1	2

4 設立時に農家以外から出資を受けましたか。(補助金は除きます)

(該当に〇印を記入します) (該当するものを〇で囲みます)

104	00	受けていない	受けた	地方公共団体	農協・その他農業団体	その他
104	00			1	1	1

5 農業経営を開始した年次を記入してください。

(設立年次ではなく、農業経営を開始した年次です。また、大正以前の場合は便宜上「昭和00年」としてください。)

(元号はいずれかを〇で囲みます)

105	00	昭和	平成	年
105	00	1	2	

6 農業生産以外の事業を行っていますか。

(該当に〇印を記入します) (該当するものを〇で囲みます)

行っていない	農 業 生 産 関 連				農業生産 関連以外 の事業
行っている	農産物の 加工	店や消費者 に直接販売	観光農園	その他	
106	1	1	1	1	1
	原材料は自給が主		原材料は購入が主		
107	0000	1		2	

7 契約生産

消費者や農産物販売業者等との契約により、農産物の生産を行っていますか。

(該当に〇印を記入します) (販売金額が最も多いものを〇で囲みます)

行っている															

8 環境保全型農業への取組

地域の慣行(地域で従来から行われている方法)に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農作物の栽培(販売目的)を行っていますか。

(該当に〇印を記入します) (該当するものを〇で囲みます)

行っていない		対 象 作 物 (販売金額が最も多いもの)		化学肥料・農薬の施用									堆肥による土づくり	
行っている				化学肥料の窒素成分の投入量			農薬の投入回数							
		稲	野	果	その他の作物	使用しない	慣行の半分以下	その他	使用しない	慣行の半分以下	その他	している	していない	
			菜	樹										
109	0		1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2

家畜のふん尿については、どのように処理していますか。

(該当するものを〇で囲みます)

	処 理 施 設 な し			処理施設を利用	
	生ふん尿の敷き替えと交換	料 等 素 掘りだめ、野 積 み	自家 処 理 施設を利用	共同処理施設を利用	
110	1	1	1	1	

【2】労働力

記入上の注意

- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。
- ・「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入します。

1 過去1年間に事業体の仕事に従事した人について記入してください。

(協業経営体に参加している世帯の世帯員は除きます。「常雇」とは、あらかじめ年間7か月以上の契約で事業体が雇った人です。)

経営者(実人数)	201	202	常雇(実人数)	204	205	臨時雇(のべ人日)	207	208
201			204			207		

2 過去1年間に農作業で機械を操作した人(オペレーター)の人数を記入してください。

210	211
210	211

<協業経営体である場合(103の1に〇印)のみ記入してください。>

3 参加世帯数を記入してください。

213	214	216	217
213	214	216	217

4 参加世帯のうち、過去1年間に協業経営体の農作業に従事した人数と従事日数(のべ人日)を記入してください。

219	220	222	223
219	220	222	223

【3】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めて記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

301	302	303	305	306
301	302	303	305	306

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

307	308	309	310
307	308	309	310

(307, 309, 310の計は、田の経営耕地(①)と一致します)

2 樹園地（普通畑や牧草地を除きます）

所有している樹園地は----- 311

ha	a

うち、耕作を放棄した樹園地は----- 312

ha	a

(過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)

他から借り入れている樹園地は----- 313

ha	a

(経営を受託している樹園地を含みます)

樹園地の経営耕地 ----- ②

ha	a

(311) - (312) + (313)

樹園地の経営耕地の内訳は何ですか。

果 樹 園 ----- 315

ha	a

茶 園 ----- 316

ha	a

その他の樹園地 ----- 317

ha	a

(桑園、たけのこ、ホップ、5年以上栽培している花木等の栽培地)

(315~317の計は、樹園地の経営耕地(②)と一致します)

3 畑（牧草専用畑を含み、樹園地は除きます）

所有している畑は----- 318

ha	a

うち、耕作を放棄した畑は----- 319

ha	a

(過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)

他から借り入れている畑は----- 320

ha	a

(経営を受託している畑を含みます)

畑の経営耕地 ----- ③

ha	a

(318) - (319) + (320)

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

普通作物を作った畑 ----- 322

ha	a

(飼料用作物だけを作った畑及び牧草専用畑を除きます)

飼料用作物だけを作った畑 ----- 323

ha	a

(牧草を含みます)

牧草専用畑 ----- 324

ha	a

(造成改良草地を含みます)

何も作らなかった畑〔休耕畑〕 ----- 325

ha	a

(耕作放棄した畑を除きます)

(322~325の計は、畑の経営耕地(③)と一致します)

4 総経営耕地面積

〔田①+樹園地②+畑③〕 ----- ④

ha	a

＜協業経営体である場合(103の1に○印)のみ記入してください。＞

総経営耕地面積(④)のうち、
参加世帯が出資している耕地 ----- 327

ha	a

借入耕地(303+313+320)のうち、
参加世帯から借り入れている耕地 ----- 328

ha	a

5 過去1年間に、耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地について記入してください。

採草地や放牧地 ----- 329

ha	a

(原野などで利用した土地)

山林のうち採草・放牧に利用した土地 ----- 330

ha	a

【4】販売目的で作付けした作物の作付面積

(施設で栽培したものは除きます)

過去1年間に販売目的で作付けした作物の作付のべ面積を記入してください。(けい畔は含めません)

水 稲	401	ha	a
陸 稲	402	ha	a
麦 類	403	ha	a
雑 穀	404	ha	a
い も 類	405	ha	a
豆 類	406	ha	a
工芸農作物	407	ha	a
野 菜 類	408	ha	a
花き類、花木 (球根を含みます)	409	ha	a
種 苗 ・ 苗 木 類	410	ha	a
その他の作物	411	ha	a

【5】施設園芸

(施設とは、ビニールハウス、ガラス室などの施設で、
その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。)

1 過去1年間に使用した施設の面積を記入してください。 (水稻の育苗だけ、または、きこ栽培だけに使った施設は除きます)

ハ ウ ス ----- 412

m ²

(プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス)

ガラス室 ----- 413

m ²

2 過去1年間に施設に販売目的で栽培した作物の栽培のべ面積を記入してください。(水稻苗及び栽培きのこ類は含めません)

野 菜 類	415	m ²
花 き 類 ・ 花 木	416	m ²
果 樹 類	417	m ²
種 苗 ・ 苗 木 類	418	m ²

【6】販売目的で栽培したきのこ類

過去1年間に販売目的で栽培したきのこ類を○で囲んでください。
(該当するものすべてを○で囲みます)

	え の き	しいたけ	しめじ類	まいたけ	そ の 他
419	1	1	1	1	1

【7】販売目的で飼っている家畜等

販売目的で飼っている家畜の頭羽数を記入してください。

(1) 乳用牛(さく乳目的で飼っている牛) ----- 頭

2歳(24か月)以上 ----- 502

2歳(24か月)未満 ----- 503

(2) 肉用牛 ----- 頭

和牛などの肉用種 ----- 505

(子取り用めす牛(子取り用にする予定の子牛を含みます))

肥育中の牛 ----- 506

(肥育する予定の子牛を含みます)

売る予定の子牛、役牛 ----- 507

和牛と乳用種 ----- 508

(肥育中の牛(肥育する予定の子牛を含みます))

種 ----- 509

(肥育する予定の子牛を含みます)

肉用として飼っている乳用種 ----- 510

(肥育する予定の子牛を含みます)

売る予定の子牛 ----- 511

計(505~511までの計) -----

(3) 豚 ----- 頭

子取り用めす豚(6か月以上) ----- 513

肥育中の豚 ----- 514

(肥育する予定の子豚、種豚を含みます)

(4) 採卵鶏 ----- 516

万 千 百 羽

(卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなどりを含む)を記入してください)

(5) 種 鶏 ----- 517

羽

(6か月以上)

2 過去1年間のブロイラーの出荷羽数を記入してください。

518

万 千 百 羽

3 鶏のふ卵、育すうについて記入してください。

(1) ふ卵器の最大入卵可能個数 ----- 519

個

(2) ひなの年間出荷羽数 ----- 520

万 千 百 羽

(初生ひなは除きます)

【8】農産物の販売

1 過去1年間の農産物の販売金額（粗収益）の合計はどれくらいですか。（畜産物、まゆ、栽培きのこも含まれます。加工等のため原料供給した場合は見積り額で換算してください。）

(該当する番号を必ず
一つ○で囲みます)

(該当する番号を必ず)
一〇で囲みます

販売なし	一〇〇万円未満	一〇〇～三〇〇万円	三〇〇～五〇〇万円	五〇〇～一〇〇〇万円	一〇〇〇～三〇〇〇万円	三〇〇〇～五〇〇〇万円	五〇〇〇万円～一億円	一～三億円	三～五億円	五億円以上
総販売金額-----	601 000	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11								
うち、主位部門----- の販売金額	602 000	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11								

2 過去1年間の部門別販売金額の順位と総販売金額に対する割合を記入してください。

(1位に○印が付いた部門の中での
主位作目名を記入してください)

を記入してください。

(1 位に○印が付いた部門の中での
主位作目名を記入してください)

	1 位 ↓	2 位 ↓	3 位 ↓	総販売金 額に対する 割合	1 位部門 の主位作 目コード
水稲・陸稲	603	1	2	3	0 0
麦 類	604	1	2	3	0 0
雑穀・いも類・豆類	605	1	2	3	0 0
工芸農作物 --- () (たばこ、茶、さとうきび、こんにゃくいもなど)	606	1	2	3	
露地野菜 --- ()	607	1	2	3	
施設野菜 --- ()	608	1	2	3	
果樹類 --- () (露地及び施設栽培)	609	1	2	3	
花き・花木 --- () (露地及び施設栽培)	610	1	2	3	
その他の作物 --- () (芝、種苗、栽培きこ類など)	611	1	2	3	
酪 農	612	1	2	3	0 0
肉用牛 (肉用として飼っている乳用種を含みます)	613	1	2	3	0 0
養 豚 --- ()	614	1	2	3	
養 鶏 --- () (ブロイラーを含みます)	615	1	2	3	
その他の畜産 (養蜂を含みます)	616	1	2	3	0 0
養 蚕	617	1	2	3	0 0

【9】農業用機械の所有台数

現在所有している機械の台数を記入してください。

(台)			
動力耕うん機・農用トラクター			
歩 行 型	乗 用 型		馬力(クワター 「うすき」) 乗 用 型 (つぎ)
	一五馬力未満	三〇 五〇 七〇	馬力以上
701			
(台)			
動力田植機			
スプレヤー			
乗用型スビード			
動力防除機			
ハーベスター			
ポテト			
ピート			
703			
(台)			
米麦用乾燥機			
コンバイン			
普通型			
コンバイン			
自脱型			
バインダー			
704			
(台)			
刈取機			
さとうきび			
ハーベスター			
ビーリン			
ヘイベラー			
ハーベスター			
ファレージャー			
馬力(クワター 「うすき」) 乗 用 型 (つぎ)			
馬力以上			
セーラー			
702			

【10】 農作業の受委託

1 過去1年間の農作業の請負（請け負った実面積）と請け負わせ（請け負わせた有無のみ）について記入してください。

請負 (実面積) 請け負わせ
ba a (該当に○)

		801	0				
(1) 水 稲 作 業 別	全 作 業	801	0				
	育 苗	802					1
	耕起・代かき	803					1
	田 植	804					1
	防 除	805					1
	稲刈り・脱穀	806					1
	乾燥・調製	807					1

請負（実面積） ha	請け負わせ a（該当に○）
---------------	------------------

(2) 麦作	全作業別	作業	808	0			
		起	809				1
		種	810				1
		除	811				1
		穫	812				1
		乾燥・調製	813				1

(3) 大豆作	814				1
(4) 野菜作	815				1
(5) 果樹	816				1
(6) 飼料用作物	817				1
(7) 工芸農作物	818				1
うち、さとうきび	819				1

(8) 上記以外のその他の作物の作業の請負又は請け負わせがあれば記入してください。
(該当するものを○で囲みます)

		請 負	請け負わせ
820	000	1	1

(9) 家畜の飼養管理作業について、作業の請負又は請け負わせがあれば記入してください。
(該当するものを○で囲みます)

		請 負	請け負わせ
821	000	1	1
822	000	1	1
823	000	1	1

2 過去1年間の農作業の請負による料金収入はどれくらいですか。
(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	収入なし	一五万円未満	一五〇万円	一〇〇〇万円	二〇〇〇万円	三〇〇〇万円	五〇〇〇万円	七〇〇〇万円	一〇〇〇〇万円	二〇〇〇〇万円	三〇〇〇〇万円	五〇〇〇〇万円	一億円以上		
824 000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15

＜牧草地経営体である場合（経営目的番号が2）のみ記入してください。＞

3 受託した戸数と頭数を記入してください。

(預託牧場である場合のみ記入してください)

		戶 數		頭 數	
夏期育成	乳用牛	825	0	826	0
	肉用牛	827	0	828	0
周年育成	乳用牛	829	0	830	0
	肉用牛	831	0	832	0

4 参加世帯数を記入してください。

(共同利用採草・放牧場である場合のみ記入してください。)

835	0				
-----	---	--	--	--	--

＜会社である場合（101の02～04に○印）のみ記入してください。＞

5 過去1年間に行った委託生産について記入してください。

(委託飼養を含みます)

部 門 名		委 託 戸 数		部 門 名		委 託 戸 数	
()		戸		()		戸	
836				837			

— 指導員がコードを記入 —

市区町村が記入する項目

認定農業者

農業者経営基盤強化促進法による認定を受けていますか

(受けている場合は○で囲みます)

		受けている
838	0000	1